

横浜市門型道路標識長寿命化修繕計画

令和 8 年 4 月改定

横浜市道路・交通政策局道路部施設課

<目次>

1. 背 景
2. 対象施設
3. 道路・交通政策局が所管する門型道路標識の現状
4. 公共施設のマネジメント 3 原則
5. 計画期間
6. 健全性の診断等に関する基本的な方針
7. 長寿命化等に関する基本的な方針
8. 点検方法
9. 健全性の診断
10. 新技術等の活用
11. 費用縮減に関する基本的な方針
12. 短期的な数値目標

1. 背景

平成 24 年に起きた中央自動車道笹子トンネルの天井板崩落事故を受け道路法が改正され、各種構造物の定期点検の義務化が進められてきました。平成 26 年には「門型標識」について 5 年ごとの点検が義務付けられ、平成 29 年 3 月には「小規模附属物点検要領」が策定され、路側式を除くすべての標識類について、10 年に 1 回の頻度を目安として詳細点検を実施することが基本とされています。

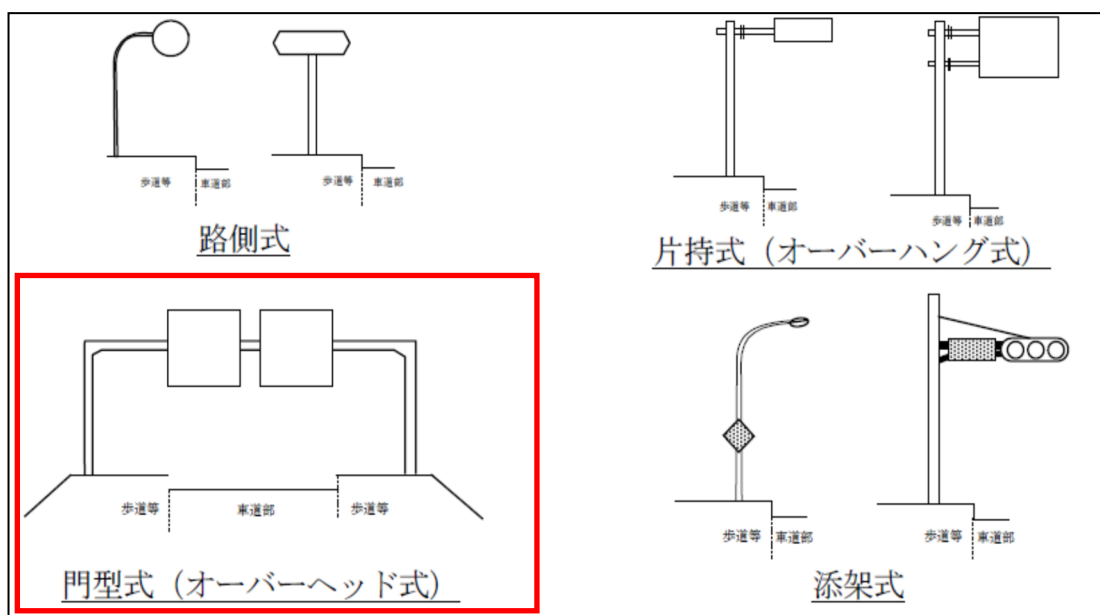
本市では、平成 30 年度から約 6,900 基の道路標識の点検及びその結果に基づく修繕を計画的に進めています。



2. 対象施設

門型道路標識長寿命化修繕計画の対象とする附属物は、道路法第 2 条第 2 項に基づく道路附属物のうち、門型式（オーバーヘッド式）の道路標識（115 基）とします。

■ 道路標識の設置方式



3. 道路・交通政策局が所管する門型道路標識の現状

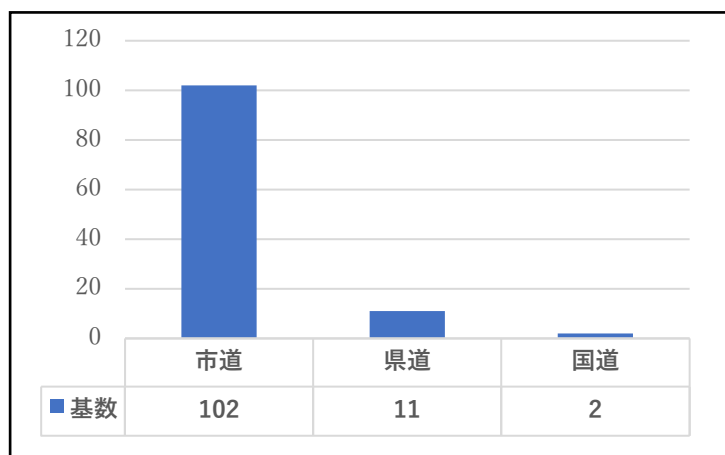
国土交通省の小規模附属物点検要領によると、「約 30 年経過した単柱式の標識は、腐食率と撤去率が増加する傾向がみられ、亜鉛メッキの耐用年数等も参考にすると、基本使用年数は 30 年が一つの目安になると考えられる」とされており、本計画においては、門型道路標識の基本使用年数の目安は約 30 年とします。

本市が管理する門型道路標識 115 基のうち、2026 年 3 月時点で設置から 30 年以上経つものが 49%あり、20 年後には 96%となる見込みです。

設置後約 30 年が経過しているものについても点検の結果、安全性に問題がないと確認された標識については、引き続き使用します。

本市における門型道路標識の管理数を以下に示します。(2026 年 3 月時点)

■ 管理数（道路種別）

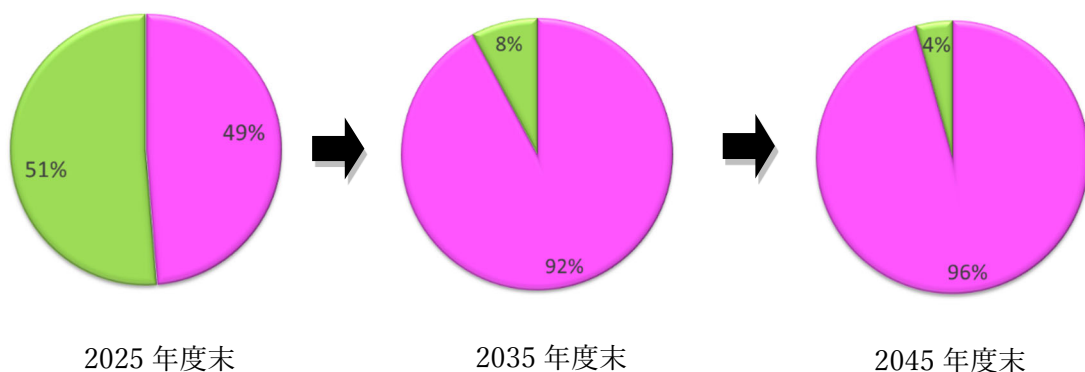


■ 区毎の門型道路標識数

鶴見区	2
神奈川区	11
西区	0
中区	14
南区	3
港南区	9
保土ヶ谷区	8
旭区	0
磯子区	6
金沢区	0
港北区	20
緑区	0
戸塚区	3
瀬谷区	1
泉区	0
栄区	0
都筑区	38
青葉区	0
合計	115

■ 建設後 30 年を迎える門型道路標識の比率

■ 30 年以上 ■ 30 年未満



115 基

※設置時期不明箇所については、2025 年度末で 30 年以上としています。

4. 公共施設のマネジメント3原則

横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョンに定めた「公共施設の適正化」を具体化するための基本原則として、「公共施設のマネジメント3原則」を定め、総合的に取り組んでいくことにより、公共施設が提供する機能・サービスの維持・向上を目指します。

そこで標識においても次のとおり適正化の取組を進めていきます。

(1) 保全・運営の最適化

長寿命化を基本とした保全更新を着実に行うとともに、利用状況や運営・保全更新コスト等を踏まえた運営の最適化と受益者負担の適正化を推進します。

(2) 施設規模の効率化

人口減少下においても基本的な機能は維持しつつ、更新時における施設のスリム化やコスト縮減、平準化等を積極的に推進します。

(3) 施設財源の創出

資産の売却等による財源創出の工夫や、国費・市債等を有効活用しながら、財政負担を軽減・平準化を行います。

※各原則に関する取組等の具体的な内容項目については、「6.健全性の診断等に関する基本的な方針」及び「7.長寿命化等に関する基本的な方針」に記載。

5. 計画期間

本計画の計画期間は、おおむね5年とし点検結果に基づき適宜更新します。

6. 健全性の診断等に関する基本的な方針

(1) 健全性の診断に関する基本的な方針

定期点検（詳細点検）は、5年に1回の頻度で計画的に実施し、健全性の診断結果を毎年分割的に更新するものとします。

(2) 資産情報の一元化に関する基本的な方針 【保全運営の最適化】

道路構造物管理システム（DX）により、道路標識の諸元情報や定期点検によって把握した門型道路標識の状態や診断の結果などの資産情報について、一元的に管理するものとします。

7. 長寿命化等に関する基本的な方針

(1) 老朽化対策における基本的な方針【施設規模の効率化】

門型道路標識の個別施設計画の策定にあたっては、点検結果を踏まえ、安全性に配慮した適切な措置を行うことで、安全で第三者等への被害を発生させないようにするとともに、持続可能なメンテナンスサイクルを構築するため「事後保全型」から「予防保全型」の管理に移行するための取組を進めます。また、建替等を行う際には現地の状況等を踏まえ、集約・撤去が可能か検討していきます。

(2) 優先的に補修を実施する門型道路標識の考え方【保全運営の最適化】

下記①～④の考え方で補修対象とする門型道路標識の優先順位を検討し、個別施設計画に反映させています。

- ① 定期点検結果に基づき、門型道路標識の健全性を判定します。
- ② 健全性の診断結果がⅣの門型道路標識については、発見後速やかに応急措置を施した早期に補修を実施できるよう補修実施時期を検討します。
- ③ 健全性の診断結果がⅢの門型道路標識については、点検後 5 年以内に措置を完了できるよう、補修実施時期を検討します。
- ④ 原則として定期点検を実施するごとに、定期点検結果に基づき優先順位の見直しを行います。

(3) 新技術等の活用方針【保全運営の最適化】

定期点検や修繕等の実施に当たっては、新技術情報提供システム（NETIS）や点検支援技術性能カタログ(案)などを参考に、新技術や新材料等の活用について検討していきます。

(4) 施設財源の創出に関する具体的な方針【施設財源の創出】

計画的に老朽化対策を進めるため、定期点検及び修繕に対し、国費（国土交通省の道路メンテナンス補助事業費）の導入を図ります。

8. 点検方法

(1) 点検方法

点検方法は、「門型標識等定期点検要領」（令和6年3月国土交通省道路局）に準拠し、近接目視を基本として、適宜、触診や打音も行います。

① 近接目視

点検部位に対して点検用資器材（点検ハンマー、ルーペ等）を併用して近接目視を行う。また、ナットの緩み確認の為、適時触診、打音も行う。今後の点検の為、ボルト・ナットには合いマークの設置を行います。

② 路面境界部等の腐食調査

路面境界部について、腐食や雨水等の滞水が疑われる場合には、路面境界部の状況確認を行います。

③ 応急措置等

上記の点検において、異常を把握した場合には、可能な範囲において応急措置を実施するものとする。応急措置としては次に挙げられるものが考えられます。

- ・ボルト・ナットの緩みの再締め付け
- ・落下の可能性のある部品等の撤去 等

9. 健全性の診断

(1) 判定区分

健全性の判定区分を以下に示します。

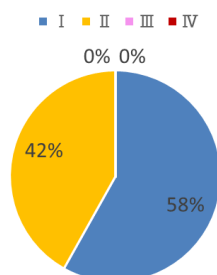
■ 健全性の判定区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

(2) 点検結果 (3 巡目点検 : 2024~2028 年度)

3 巡目点検における判定区分は、Ⅰ : 58%、Ⅱ : 42%、Ⅲ : 0%、Ⅳ : 0%であり、判定区分Ⅱが概ねを占めています。

■ 3 巡目点検における判定区分の割合 (2024~2028 年度)



(3) 判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕措置状況

これまでの点検において判定区分Ⅲと診断された門型道路標識の修繕措置に着手した基数は4基あり、令和8年度に1基、令和9年度に1基の改修工事を予定しています。

■ 判定区分Ⅲ・Ⅳの措置状況

措置が必要な施設数	措置着手済の施設数	措置完了済の施設数
4 基	2 基	2 基

10. 新技術等の活用

定期点検や修繕等の実施にあたり、費用の縮減や事業の効率化を図るため「点検支援技術性能カタログ (案)」や「新技術情報提供システム (NETIS)」に掲載されている技術や、材料その他近接目視点検を充実・補完・代替する技術などの活用を検討します。

11. 費用縮減に関する基本的な方針

ライフサイクルコストの縮減が可能となる予防保全型の維持管理を行うため、長寿命化修繕計画を随時更新するとともに、Ⅲ判定の標識の補修に合わせ必要に応じてⅡ判定損傷の補修を実施することで、長期的な維持管理にかかる費用の縮減を図ります。

また、新技術・新材料等の活用により事業の効率化やコスト縮減に努めます。

12. 短期的な数値目標

定期点検の3巡目期間である令和10年度までに、つぎのとおり、新技術の活用と集約・撤去について検討し、維持管理費の縮減を図ります。

(1) 新技術の活用

老朽化した支柱の補修として炭素繊維材料を活用し、部材の延命化を図ることで、年間工事発注件数および予算の平準化を図ります。また、変状を非破壊で検出できる新技術の活用を検討します。

【費用の縮減】

変状を非破壊で検出できる新技術の活用が実現した場合、1基あたり約3万円程度の費用縮減が期待できます。

(2) 撤去・集約化

車道幅員等を考慮し、門型式の道路標識から維持管理のしやすい片持式へ転換することを検討します。

【費用の縮減】

門型式の道路標識から片持式に転換した場合、1基あたり、点検にかかる費用約3万円程度と、補修工事費約500万円程度の縮減が期待されます。

No.	構造	台帳番号	道路種別	路線名	設置場所	共架	延長(m)	座標 緯度	座標 経度	標識板 設置年度	支柱 設置年度	前回点検年度	前回点検結果	次回点検年度	更新履歴 年月	更新履歴 内容	対策時期				修繕内容	概算事業費 (百万円)	備考
																	2026	2027	2028	2029			
1	門型	A-016	一般市道	市道生麦220	鶴見区大黒町6番地1号先		7	35° 29' 14.″	139° 40' 28.2″	2024	2024	2025	I	2030								0	
2	共架 (門型)	A-017	一般市道	市道大黒橋通	鶴見区大黒ふ頭15先	首都高門型柱	—	35° 27' 39.9″	139° 40' 45.7″	2019	—	2025	I	2030								0	H31年1月に標識板改修
3	共架 (門型)	B-013-004	主要地方道 県道	県道横浜生田	神奈川区三ツ沢西町10番地先	首都高門型柱	—	35° 28' 23.2″	139° 36' 10.6″	2002	—	2025	I	2029								0	
4	門型	B-013-006	主要地方道 県道	県道横浜生田	神奈川区三ツ沢西町3－1		12	35° 28' 14.4″	139° 36' 20.7″	1986	不明	2024	II	2029								0	
5	門型	B-025-004	主要地方道 市道	市道環状2号線	神奈川区菅田町2915番地先		16	35° 29' 46.2″	139° 36' 13.7″	1998	1998	2024	II	2029								0	
6	門型	B-025-005	主要地方道 市道	市道環状2号線	神奈川区菅田町2953番地先		13	35° 29' 44.6″	139° 36' 10.″	1998	1998	2024	II	2029								0	
7	門型	B-025-008	主要地方道 市道	市道環状2号線	神奈川区羽沢町843番地先		22	35° 29' 02.9″	139° 35' 19.1″	2024	2024	2025	I	2029								0	
8	門型	B-025-009	主要地方道 市道	市道環状2号線	神奈川区羽沢町843番地先		6.6	35° 29' 05.6″	139° 35' 22.2″	不明	不明	2024	II	2029								0	
9	門型	B-021	一般市道	市道栄本町線	神奈川区栄町6番地1号先		9.5	35° 28' 05.5″	139° 37' 43.6″	1999	1999	2024	I	2029								0	
10	門型	B-022	一般市道	市道栄本町線	神奈川区金港町1番地11号先		12.6	35° 28' 00.5″	139° 37' 40.3″	1999	1999	2024	I	2029								0	
11	門型	B-039	一般市道	市道峰沢56	神奈川区羽沢町47番地4号地先		6.6	35° 29' 04.1″	139° 35' 40.5″	2011	2011	2024	I	2029								0	
12	門型	港-B-001	一般市道	市道高島台303	神奈川区山内町13		15.9	35° 27' 57.4″	139° 38' 09.3″	不明	不明	2024	II	2029								0	臨港幹線道路維持管理協定
13	門型	港-B-003	一般市道	市道高島台303	神奈川区山内町9		12.9	35° 28' 01.6″	139° 38' 09.3″	不明	不明	2024	II	2029								0	臨港幹線道路維持管理協定
14	門型	D-007-010	国道	国道133号	中区本町5丁目49番地先		24.3	35° 26' 59.4″	139° 38' 11.7″	2003	2003	2022	I	2027								0	
15	門型	D-020-018	主要地方道 市道	市道山下本牧磯子線	中区小港町2丁目83番地先		9.5	35° 25' 53.4″	139° 39' 52.1″	不明	不明	2022	II	2027								0	
16	共架 (門型)	D-009	一般市道	市道伊勢佐木町82	中区扇町1丁目1番地16号先	首都高門型柱	20.5	35° 26' 29.1″	139° 38' 19.5″	不明	不明	2022	I	2027								0	
17	共架 (門型)	D-018	一般市道	市道関内本牧線	中区横浜公園先	首都高門型柱	—	35° 26' 33.4″	139° 38' 20.1″	不明	不明	2022	I	2027								0	
18	共架 (門型)	D-024	一般市道	市道山下高砂線	中区寿町1丁目2番地先	首都高門型柱	—	35° 26' 28.6″	139° 38' 22.9″	不明	不明	2022	II	2027								0	
19	門型	D-033	一般市道	市道山下町39	中区本牧ふ頭3番地先		11.2	35° 25' 59.6″	139° 40' 08.2″	不明	不明	2022	II	2027								0	
20	門型	D-034	一般市道	市道山下町39	中区本牧ふ頭3番地先		11.2	35° 25' 58.2″	139° 40' 09.1″	不明	不明	2022	II	2027								0	
21	共架 (門型)	D-062	一般市道	市道山下町39	中区山下町地内	首都高門型柱	25.1	35° 26' 36.8″	139° 39' 12.8″	不明	不明	2022	II	2027								0	
22	門型	D-068	一般市道	市道栄本町線	中区北仲通6丁目先		24.4	35° 27' 01.3″	139° 38' 09.1″	2003	2003	2022	I	2027								0	
23	門型	D-077	一般市道	市道本牧25	中区本牧十二天3番地先		21	35° 25' 44.1″	139° 40' 02.7″	不明	不明	2022	II	2027								0	
24	門型	D-079	一般市道	市道本牧25	中区本牧十二天1番地1号先		9.3	35° 25' 53.2″	129° 39' 54.1″	不明	不明	2022	II	2027								0	
25	門型	D-091	一般市道	市道本牧28	中区本牧十二天2番地29号先		11.5	35° 25' 46.9″	139° 40' 02.2″	不明	不明	2022	II	2027								0	
26	共架 (門型)	D-099	一般市道	市道山下町39	中区新山下1-17	首都高門型柱	6.8	35° 26' 52.″	139° 37' 38.″	不明	不明	2022	III	2027	R.8.3	板交換					標識板交換	3	
27	共架 (門型)	D-施-021	一般市道	市道関内本牧線	中区横浜公園	県警門型柱	—	35° 26' 40.″	139° 38' 22.″	2002	—	2022	II	2027								0	
28	門型	E-022-002	主要地方道 県道	県道横浜鎌倉	南区通町1丁目5番地先		14.8	35° 25' 41.4″	139° 36' 25.″	1990	—	2022	III	2027			○				建替	15	
29	共架 (門型)	E-022-003	主要地方道 県道	県道横浜鎌倉	南区通町2丁目21番地先	県警門型柱	—	35° 25' 38.7″	139° 36' 20.5″	1990	—	2022	II	2027								0	
30	共架 (門型)	E-006	一般市道	市道山下高砂線	南区浦舟町2丁目22番地先	県警門型柱	8.5	35° 26' 05.5″	139° 37' 38.7″	不明	不明	2022	III	2027	R.8.3	板交換					板交換	3	
31	門型	F-025-017	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区下永谷6-10-20		9.3	35° 24' 50.7″	139° 33' 33.5″	1998	1998	2021	II	2026								0	
32	門型	F-025-020	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区日野中央1-3-16		9.9	35° 23' 37.7″	139° 35' 12.7″	1999	1999	2021	II	2026								0	
33	門型	F-025-022	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区笹下5-4-18		12.7	35° 23' 34.9″	139° 35' 49.7″	2005	1998	2021	II	2026								0	
34	門型	F-025-025	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区上永谷4-19-6		11.4	35° 24' 24.1″	139° 34' 01.″	1998	1998	2021	II	2026								0	
35	門型	F-025-028	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区上永谷2-10-32		12.6	35° 24' 09.1″	139° 34' 26.″	1998	1998	2021	II	2026								0	
36	門型	F-025-033	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区笹下3-10-28		12.4	35° 23' 33.5″	139° 36' 03.″	不明	不明	2021	II	2026								0	
37	門型	F-025-034	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区日野2-25-14		12.5	35° 23' 55.4″	139° 34' 51.7″	不明	不明	2021	II	2026								0	
38	門型	F-025-035	主要地方道 市道	市道環状2号線	港南区上永谷1-22-25		12.5	35° 24' 02.3″	139° 34' 40.6″	不明	不明	2021	II	2026								0	
39																							

99	門型	Q-043	一般市道	市道中山北山田線	都筑区牛久保2-1-39		9.6	35° 33′ 48.6″	139° 34′ 48.9″	1989	1989	2023	Ⅱ	2028								0	
100	門型	Q-044	一般市道	市道中山北山田線	都筑区中川中央1-4-14		9.7	35° 33′ 08.″	139° 34′ 32.5″	1989	1989	2023	Ⅱ	2028								0	
101	門型	Q-046	一般市道	市道池辺市ヶ尾線	都筑区大丸9-9-2		9.4	35° 32′ 13.9″	139° 33′ 25.6″	1989	1989	2023	Ⅱ	2028								0	
102	門型	Q-047	一般市道	市道中山北山田線	都筑区高山1-37		9.2	35° 32′ 12.3″	139° 33′ 30.2″	1989	1989	2023	Ⅱ	2028								0	
103	門型	Q-052	一般市道	市道池辺市ヶ尾線	都筑区富士見が丘14-8		9.4	35° 32′ 09.7″	139° 33′ 29.″	1999	1999	2023	Ⅱ	2028								0	
104	門型	Q-054	一般市道	市道新横浜元石川線	都筑区川南向957-37		8.5	35° 51′ 75.1″	139° 35′ 27.4″	2015	2015	2023	Ⅰ	2028								0	H27年10月に首都高施工（右折立体交差上）
105	門型	Q-055	一般市道	市道新横浜元石川線	都筑区川南向1023		18.9	35° 31′ 12.3″	139° 35′ 28.1″	1997	1997	2023	Ⅱ	2028								0	
106	門型	Q-058	一般市道	市道佐江戸北山田線	都筑区大棚西1		9.9	35° 33′ 00.5″	139° 34′ 44.9″	2002	2002	2023	Ⅱ	2028								0	
107	門型	Q-059	一般市道	市道佐江戸北山田線	都筑区中川中央2-2-1		12.3	35° 32′ 56.6″	139° 34′ 42.″	2002	2002	2023	Ⅱ	2028								0	
108	門型	Q-061	一般市道	市道佐江戸北山田線	都筑区茅ヶ崎東3-1-1		11.6	35° 32′ 30.2″	139° 34′ 32.7″	2002	2002	2023	Ⅱ	2028								0	
109	門型	Q-063	一般市道	市道中山北山田線	都筑区茅ヶ崎中央26-17		12.7	35° 32′ 35.8″	139° 34′ 12.9″	2002	2002	2023	Ⅱ	2028								0	
110	門型	Q-064	一般市道	市道中山北山田線	都筑区荏田東1-1-12		8.6	35° 32′ 33.6″	139° 34′ 09.4″	2002	2002	2023	Ⅱ	2028								0	
111	門型	Q-065	一般市道	市道中山北山田線	都筑区茅ヶ崎南5-26-49		7.2	35° 32′ 22.3″	139° 33′ 50.6″	2002	2002	2023	Ⅰ	2028								0	
112	門型	Q-073	一般市道	市道新横浜元石川線	都筑区折本町253		11.2	35° 31′ 18.8″	139° 35′ 28.3″	2001	2001	2023	Ⅱ	2028								0	
113	門型	Q-080	一般市道	市道池辺市ヶ尾線	都筑区池辺町2626		12.9	35° 31′ 18.8″	139° 34′ 06.9″	1999	1999	2023	Ⅱ	2028								0	
114	門型	Q-082	一般市道	市道新横浜元石川線	都筑区川南向674-1		9.6	35° 31′ 00.7″	139° 35′ 37.2″	不明	2021	2023	Ⅰ	2028								0	
115	門型	Q-086	一般市道	市道鴨居上飯田線	都筑区佐江戸町600		5.4	35° 30′ 52.3″	139° 33′ 49.6″	不明	不明	2023	Ⅱ	2028								0	

横浜市
道路・交通政策局道路部施設課
Tel 045-671-2731